

令和7年度
1学期号

のびのび石川っこ

研究推進日より
令和7年7月18日

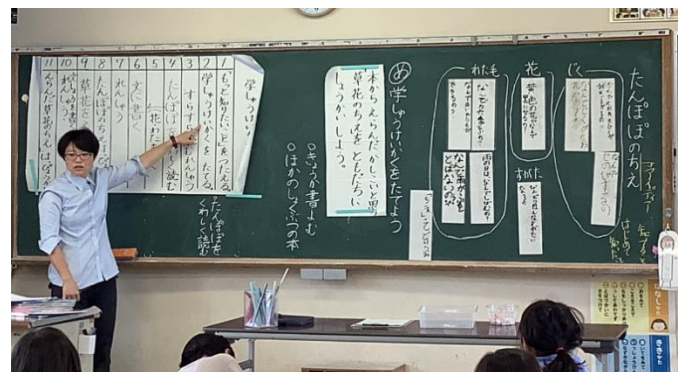
『児童が自ら読み、表現する力の育成 ～考えて、書いて、話して～』

今年度も昨年度に引き続き、国語科を重点教科として『主体的に学ぶことのできる児童の育成』を目指した研究を進めています。児童の「やってみたい」「考えてみたい」という主体的な学ぶ姿勢を引き出すためにできることは何か、子ども同士の対話を生み出すにはどうしたらよいのかを教職員全員で考え、安心して自分の考えや思いを表現できる学級づくりや学習環境を大切に、日々の授業づくりを進めています。

教材文を読む中で生まれた「問い」から子どもたちの学びが広がっていくような授業づくりを目指し、子どもたちと一緒に単元の学習計画を立て、子どもたちが自ら自分の学びを振り返り、自己調整しながら主体的に学習に向かうことができるように取り組んでいるところです。

研究授業 2年生「たんぽぽのちえ」

学習計画を自分たちで立てる学習をしました。単元のゴールに「今まで読んできた植物に関する本から植物の一番賢いと思う『ちえ』を読み取り、みんなに紹介する」という活動を設定しました。そのために「いつ」「どんなこと」を学習活動として設定すればよいのかを考えることで、自分たちで学習の見通しをもつことができました。



題名の「ちえ」って何だろう？
「給食を時間内に食べ切るちえ」を
話し合うことで「ちえ」の意味を
理解しました。

自分が選んだ本から
植物の「ちえ」をみんなに紹介
するために、必要な活動は
何かな？



研究授業 5年生「言葉の意味が分かること」

「教材文の要旨を捉え、自分の考えを伝え合う」という目標の学習です。筆者の主張を把握するために、叙述をもとに文章構成や表現に着目して何度も読みました。これまでに学習してきた知識を活かし、「問い」「事例」「筆者の主張」などの叙述に注目して要旨を捉えながら自分の意見を伝えていました。

「この段落から事例が書かれてい
るから…」など、根拠をもとに
文章構成についての自分の
考えを伝え合いました。



自分と友達の意見が分かれた
際は、今まで習った知識や
教材文のキーワードなどを
もとに再度話し合う姿が
見られました。

ひまわり学級 公開授業 「本のポップや帯を作ろう」

本の様々な紹介方法について知り、ポップや帯、しおりなど「自分のおすすめの本に合う方法を選び、紹介する」という単元のゴールを子どもたちと確認しました。それぞれの表現方法

法の良さを考えることで、今までの読書記録の中から選んだ自分が紹介したい本と、それに合う方法を選び、決めることができました。

紹介 (しょうかい)	なかまのことば
自分のペットのことを伝える時…	教える 説明する
	関係することば
うちのねこは、色は茶色で、体はふわふわで…	伝える 知らせる
名前はおくとまるって言うんだけど…	たどしいつかいかた
知っていることを だれかに 分かりやすく 伝えること。	ぼくは 社会見学で 勉強したことを、家族に しょうかいした。
	まちがったつかいかた
	ぼくは、北海道に行ったことが ないので、北海道について 友達に しょうかいした。
	おはなしタイム
	みんなが「おいしいな」と思った おすすめの食べ物は何かな？ 友達に しょうかいしよう！

単元の中で大切な言葉
「紹介」について
理解を深めました。

「家庭学習がんばり週間」・「石川検定」

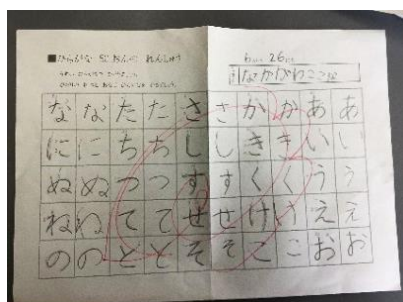
「家庭学習がんばり週間」へのご協力、ありがとうございました。この間の子どもたちの学習の成果が、学校での様子にも表れています。今年度の石川検定では、検定の内容や合格点を自分で目標を立て、その目標に向かって宿題や読書、自主学習に取り組みました。「家庭学習がんばり週間」での成果を石川検定で発揮し、ひらがな・漢字や算数、社会などの検定で多くの合格者がありました。検定後には、「自分がどんな頑張りをしたから合格したのか」や「今後の家庭学習への取り組み方について」などについてふり返り、検定の結果を次に活かそうとする姿勢が見られました。

子どもたちのノートより

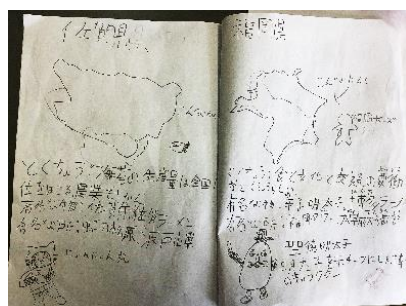
子どもたちが学習に取り組んだ成果の一部を紹介します。はっきりとした文字を書いたり、とめやはねを意識して書いたり、それぞれ目標を立てて取り組みました。その漢字の音読みや訓読み、使い方まで調べたり書いたりする工夫も見られました。計算や漢字以外の学習をする子どもたちもいて、自分の課題に内容に合った取り組む子どももいました。

今後も、子どもたちが家庭学習の習慣を身に付け、学習に粘り強く取り組んだり、自分の学習を振り返ってより自分に合った学習方法や内容を選んだりすることができるよう指導していきます。

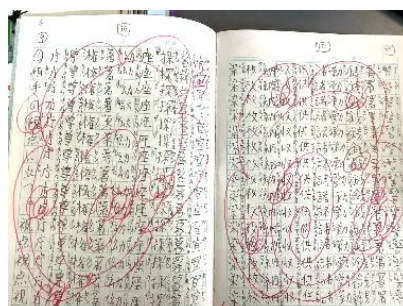
低学年



中学年



高学年



「『家庭学習』がんばりカード」の振り返り

【児童より】

◆家で練習したから合格できました。◆何回も練習をして合格できました。◆毎日2ページ頑張っていたら、漢字の読み方を覚えられました。◆目標を100点で合格にして不安だったけれど、結果が100点で嬉しかったです。たくさん勉強したおかげだと思います。◆「きれいな字で書く」を家庭学習がんばり週間がおわっても、がんばりたいです。◆毎日漢字を丁寧にかけました。本を毎日2冊読めました。集中してできました。これからも漢字を丁寧に書きます。◆次からはわからなかったところを自主勉強でしたいです。◆漢字の本を作って音や訓を書いたら覚えられました。◆漢字の自主勉プリントをたくさんしたら合格できたので、次も続けたいです。◆自主勉強を1日30分やったけど、目標の点までいかなかったです。

【保護者より】

◆読書と自主学習を初めてして、楽しさを発見できたようです。苦手な平仮名だけを自主学習して、石川検定に合格しました。◆宿題を毎日頑張ることができました。ひらがなで目標を達成し、合格することができました。しっかりと身につけています。◆どんな時もきれいな字を書けるように頑張ろうね。◆ゆっくり、丁寧に書こうという気持ちは花丸でした。今度はお手本の字を見て書くと、もっと上手になるよ。◆自主学習がとても頑張っていていました。◆読書ができない日もあったけど、前よりも勉強の時間が増えました。◆「がんばること」の四行が毎日しっかりと書けていました。次は、目標と別にプラスで自主勉強などにも取り組んでほしいです。◆勉強する机に自分なりに考えた目標をかいて貼っていたのも素敵でした。◆自主学習を頑張った成果で、漢字検定がうれしい結果になりましたね。コツコツ続けることが大切だね。◆「漢字の勉強をするから自主勉ノート買って。」と言ってきた時はうれしい気持ちになりました。気が向かないことがありましたが、一度やる気が出れば、すごい集中力で勉強できていました。◆読書もたくさん読めるようになってびっくりしました。◆何も言わずに自分から黙々と勉強しており、感心しました。◆親から声をかけなくても、自分からできるようになったのが良かったです。◆毎日読書をしていました。終わってからも続けて頑張ってもらいたいです。

「わくわく朝会」の様子

1学期のわくわく朝会は、チーム班ごとに言葉のはじめ・中・おわりのどこでもよい「言葉集め」をしました。第1回目は「し」、第2回目は「さ」のつく言葉をたくさん集めて、一言説明を付け加えました。今後も楽しみながら、言葉に触れる機会を作っていきたいと思います。

し

寿司（日本の食べ物）
京都市（京都の県庁所在地）
CCレモン（炭酸飲料）
森林公園（与謝野町の公園）
七面鳥（鳥）
しまうま（動物）

さ

桜「はな」、さくらんぼ「果物」、さめ「海にいる生き物」、サイコロ「転がす」、さけ「魚」、魚、「海にいる生き物」サーモン、「さけ」、さけ「お酒」、さる「動物」、刺身「生魚」さい「ツノが長い動物」、埼玉県「都道府県」、さら「ごはんを入れるもの」



どんな言葉があるかなあ・・・？



このように自学自習の力を付け、自らの学びを調整していけるよう、学校と家庭とで連携していきたいと考えています。今後も様々な取組等で保護者の皆様方のご協力をよろしくお願い致します。